



ふじさんネットワーク

FUJISAN
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

vol.16



平成15年度NHK富士山写真コンクール入賞作品

富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

目次

Contents

特集 “富士山勉強会”のお知らせ
“会員団体活動紹介”

活動報告 “富士山みがきあげ作戦”

トピックス” ふじさんネットワークホームページ”

○メールマガジンへの登録

“登山道の冬期通行止のお知らせ”

“3Dハイビジョン映像「富士山の恵み」上映のお知らせ”

事務局通信



特集

“富士山勉強会”のお知らせ

富士山勉強会（兼第1回富士山エコレンジャー研修会）

開催日時：平成17年1月22日（土） 午後1時～4時
 開催場所：三島市民文化会館 大会議室
 （三島市一番町20-5 JR三島駅から徒歩5分）

定員：80名（先着順）

内容：『富士山の美術』

静岡県立美術館 主任学芸員 飯田 真

『富士山の気象』

東京管区気象台 富士山測候所技術課長 稲葉 和弘

『富士山の登山事故事例と安全な登山』

静岡県警察本部地域課 静岡県山岳遭難救助隊長 眞田 喜義

『自然公園法』

静岡県環境森林部自然保護室

※講演内容は予告なく変更されることがあります。ご了承下さい。

その他：三島市民文化会館には、一般駐車場がありませんので、公共交通機関を御利用下さい。

申込方法：郵便、FAX、またはメールでふじさんネットワーク事務局まで

〒420-8601 静岡市追手町9-6(自然保護室) 電話054-221-3776 FAX054-221-3278

メール 3776fuji@pref.shizuoka.jp



“会員団体活動紹介”

○富士山の自然を守るキャンペーン活動を！

葵エコ・サポーター

私たちは定年退職後、環境学習をして環境保全を実践することを目標に、高齢者15人の小集団を結成以来、4年を経過しました。今年も

- ・静岡県主催の富士山の草刈り、8月
- ・富士山エコレンジャー（登山歴数十年の屈強な若者？）だけが数名参加。
- ・その他、静岡市主催の河川・自然環境アドプトプログラムに通年参加。
- ・里山づくりのグループに参加し、静岡市有度山の保全を手伝っています。

我々の働きは高齢のこととて微々たるものと思っておりますが、環境問題は多くの人に関わる必要があります。「富士山憲章」が策定されて6年が経ちましたが、周知・定着はまだまだという感がある中、

今年は、「浜名湖花博の開催」があり、7月に3日間の「富士山の保全活動に関するPRキャンペーン」が会場のふるさと館ブースで実施され、参加しました。県内外の多くの人々にPR出来たことはよい機会であったと思ひますし、これからも機会ある毎にPR活動を行いたいものです。



○東富士地域登山者の安全指導の拠点として

小山秀峰山岳会

私達小山秀峰山岳会は、今年創立45周年の節目を迎え新しい一歩を踏み出した処でございます。これまでは、スポーツ・アルピニストとしてオールラウンドプレーヤーの育成に尽力してまいりましたが、五年程前から会員の高齢化や多様化又社会環境の変化に合わせ従来から継承されてきた一人のチームリーダー（CL）を中心の指導体制では余りにも個人的負担が多くなって、活動の幅も消極的減退に陥ったため、今日の集団的指導体制に移行し、合議制決議にて実施中であります。

富士山の東麓の位置関係にある、1市1町、警察署、消防署、土木事務所・・・等で構成し「東富士遭難対策協議会」が中心となって登山者への安全登山の啓蒙、登山マナーの指導又冬山、春山のパトロールを実施。町内に於いては、町のハイキングコースの巡視、整備、草刈のボランティア活動にも積極的に参加中です。

〔平成16年度事業内容〕

- 1. 1月、5月富士山須走口にてパトロール実施（のべ20が参加名）
- 1. 小山町受託ハイキングコースの巡視、整備、草刈実施中（4回/年）
- 1. 一般募集によるバス、ハイク実施。後立山の「唐松岳」へ40名参加
- 1. 富士山美化運動へ参加。7月（雨で中止）9月再度清掃実施
- 1. 富士山須走口にて富士山エコレンジャー活動実施（のべ20名）
- 1. 富士山新五、三合付近に避難小屋『秀峰山の家』建設中で平成17年9月を完成目標に活動中です。完成後は登山者の安全登山の指導や登山マナーの指導又環境教育の場として開放も考慮し、富士山環境保全の拠点として発信していきたいと考えています。



○三島湧水群の復活をめざして

三島自然を守る会

昭和30年代初頭まで豊富にあった三島地下水は揚水で減少し危機的状況である。三島地下水を守るための理論的、実践的指針を基に自治体・企業・住民に揚水規制・再利用・節水・植樹等呼びかけることは緊急課題である。

富士山南東麓の降水は箱根山と愛鷹山の裾合谷地下を流下するが、関係自治体が測定している地下水位・湧水量と富士山測候所御殿場基地事務所の降水量の関係を解析したところ、有意に相関があることが判明した。

本会は、「富士山南東麓の地下水―柿田川地下川の到達日数算定と応用」を会員、近隣自然保護団体や住民に広め、富士山に三島地下水涵養の森を造る植樹や下刈りをしている。これが第6回日本水大賞環境大臣賞受賞となった。

関係者の協力で、自治体・企業・自然保護団体参加の持続可能な社会をめざすテーブルが造られることを切望している。



『会員団体活動紹介』のページに掲載する記事を募集中です。この情報誌は、ふじさんネットワークの活動を静岡県内外のかたに広く知っていただくために、会員をはじめ、富士山周辺4市1町、道の駅、観光案内所等で配布しています。具体的な活動内容をぜひ、この場を使ってPRして下さい。



トピックス

“ふじさんネットワークホームページ”

第2回 メールマガジンの登録

① インターネットに接続し、アドレスバーに <http://www.fujisan-net.gr.jp> を入力する。

① インターネットに接続し、アドレスバーに <http://www.fujisan-net.gr.jp> を入力する。

② このページのメールマガジン配信登録を左クリック。

③ メールアドレスを入力し

登録をクリック。

○登録者に配信されるメール

ふじさんネットワークのメールマガジンにご登録いただき、ありがとうございました。
メールマガジンの登録は完了いたしました。

登録E-mail : 3776fujii@pref.shizuoka.jp

※ もし、登録した覚えがないにも関わらずこのメールを受け取った方は、登録を解除いたしますので、お手数ですが、届いたメールをそのままの形で返信してください。

環境森林部自然保護室内「ふじさんネットワーク」事務局
URL : <http://www.fujisan-net.gr.jp/>
e-mail : 3776@fujisan-net.gr.jp

④

ご登録ありがとうございます。
登録は完了致しました。

戻る

富士山を登る人たちに | 富士山を楽しもう | 富士山の文化
富士山の動・植物 | 富士山の自然環境
ふるさとの富士山 | 富士山ギャラリー | イベント情報 | 掲示板
メールマガジン | 活動報告、情報誌(PDF)、ふじさんネットワーク通信
ニュースクリップ | こどもネットワーク | 設立・入会・富士山憲章 | Home

富士山に生きる植物図鑑②

※点線で切り取ると、写真と解説を表裏に見ることができます。

ゴマギ(ガズミ科)

幹の高さは3～7メートル、葉は卵形の楕円形で先端は鋭くとがっている。8月～9月に赤い実をつけ、樹皮や葉を傷つけるとゴマのような臭気がある。

コケモモ(ツツジ科)

白色で桃色味を帯びた小さな花が咲き、富士山では9月末～10月頃に5～8個程度の赤い果実をつける。葉は楕円形でツヤがあり、互生する。

ウメバチソウ(ユキノシタ科)

白色で約2cmの花をつける。茎はまっすぐに伸び、高さは10～40cmとなる。漢字で梅鉢草を書き、梅鉢の紋を連想して名づけられた。

ヤマハハコ(キク科)

白色の小さな花がかたまって咲き、ドライフラワーとして利用されることがある。地下茎は横に長く伸び、砂礫地などにまとまって育つ。

ヤマジノホトギス(ユリ科)

葉は互生し、楕円形で先がとがっている。8月から10月にかけて咲く花は、白色で紫色の斑点がある。和名は山路の杜鵑草。

トリカブト(キンポウゲ科)

日当たりのよい湿った場所に自生し、草全体にアルカイド系の毒があり、特に根には猛毒。茎は直立し、上部は「く」の字に曲がり、紫色の花が咲きます。

参考：山溪カラー名鑑『日本の野草』山と溪谷社 発行

ILLUSTRATED TREES IN COLOUR『原色樹木大図鑑』北隆館 発行

“登山道の冬期通行止のお知らせ” (静岡県より)

富士山スカイライン二合目から五合目登山区間(11/24～)、御殿場口(11/17～)と須走口登山道(11/26～)は、冬期通行止めのため、五合目まで車で行くことはできません。御注意下さい。

“3Dハイビジョン映像「富士山の恵み」上映のお知らせ” (静岡県より)

静岡県では、富士山のすばらしい自然環境や環境保全活動を未来の子供たちへ引き継いでいくため、3Dハイビジョン映像「富士山の恵み」を制作しました。

浜名湖花博期間中は、「しずおかふるさと館」内シアターで上映し、17万人を超える入場者があり、大変好評でした。

10月25日からは、静岡県庁別館21階で上映していますので、みなさんも130インチの大型スクリーンを通して迫力ある雄大な富士山の姿を体感し、富士山の魅力を実感してください。



上映場所：静岡県庁別館21階

上映日：閉庁日を除く平日

上映時間：9:10 9:50 10:30 11:10 11:50 12:30

14:00 14:40 15:20 16:00 16:40

問合せ先：TEL054-221-3776 (自然保護室富士山浜名湖スタッフ)

主な映像内容

・空撮による富士山の全景
・富士山エコレンジャー活動
・富士山の動植物

※映像時間は約10分

・山頂からの雲海、御来光
・白糸の滝、柿田川
・ダイヤモンド富士 など

活動報告

“富士山みがきあげ作戦”

富士山みがきあげ作戦とは、五合目以下の道路や公園等のゴミについて実態を調べ、どうすればゴミをなくせるか考えることにより、富士山を裾野からみがきあげ、日本一きれいな山を目指す活動です。本年も団体や企業等の協力により、11回実施され、約300名の方々が参加されました。

平成16年度参加団体

(株)虎屋御殿場工場、キリンディステラリー(株)御殿場工場、国産電機(株)、国立中央青年の家、東京電力(株)沼津支店、富士山エコレンジャー東電チーム、富士山国際エコキャンプ村実行委員会、富士山人、マックスパリュ東海(株)、(五十音順)

参加団体企業の感想

○富士山人

富士山の西麓、朝霧高原で開催される「朝霧JAM」。10,000人を超える方々が日本全国から当地を訪れます。今回の「富士山みがきあげ作戦」は、ゴミの無い美しい環境で来場者を迎え入れ、朝霧周辺の美しい環境と富士山をPRしたいと願い開催されました。

当日は、富士宮地区特定郵便局の職員、本門寺重須孝行太鼓保存会様の皆様、朝霧JAMSのメンバーが早朝からの活動にもかかわらず参加してくださいました。ゴミはあまりないだろうと思っていましたが、なんと山人(やまんちゅ)ゴミ袋(推定40L)80袋もあってびっくり。内訳はカンなどの不燃物が30袋、ペットボトルなど可燃物が50袋もありました。他にも壊れた看板、車のマフラー、トラックに付いている大きな工具入れ、工事で使う三角コーンなどを収集しました。残念な気持ちを通り越し、悲しい気持ちを残し、活動を終わりました。



○富士山エコレンジャー東電チーム

東京電力に勤める富士山エコレンジャーで構成する当チームは、この夏、延べ11日間にわたり登山者へのマナー啓発や清掃活動を実施してきました。

“ゴミの持ち帰り”というルールは着実に浸透しつつあり、登山道沿いのゴミは以前と比べて格段に少なくなってきましたが、スカイライン沿いに点在する駐車場周辺は未だにポイ捨てが多い状況にあります。

そのため、今回メンバーを中心に社内から広く参加者を募り、駐車場や道路沿いの清掃活動を実施し、たくさんのゴミを回収することができました。

私たちはこの活動を通じて、ひとりでも多くの人に富士山の環境保全に関心を持ってもらい、“富士山をきれいにする活動”の輪を広げていきたいと考えています。



富士山みがきあげ作戦参加者を募集しています。関心のある方は事務局まで御連絡ください。

なお、富士山みがきあげ作戦の取組状況や参加団体・企業からの報告は、ふじさんネットワークホームページに掲載しています。ぜひ御覧下さい。

URL:<http://www.fujisan-net.gr.jp>

活動報告書より

項目	意見	
ゴミが多い場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人目に触れない草木の陰、側道、側溝 ・ 林の中、公園、河川敷 ・ 歩道脇の土手や緑地など人目に触れにくいところ ・ コンビニ周辺 ・ 駐車場の車の陰 ・ 国道沿いの草むら 	
活動中気づいた点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道にタバコの吸殻がたくさん落ちていた ・ タバコの吸殻はゴミという認識があまりなく、ポイ捨てが多い ・ 林の中にはタイヤや物干しが落ちていた ・ 一般家庭から出たと思われるゴミが目立たないところに捨てられている ・ 駐車場脇などの目立たない場所のゴミが多い ・ ひとつゴミがあると「私も」といった感じで捨てられてしまう ・ 人が少ない場所や整備されていない場所では、ゴミ捨てに対する自制が働かずに捨ててしまう ・ 観光客や地域住民に対して環境保護のPR徹底を図ったほうがよい ・ 昨年と比べると、ゴミが減っていた ・ 清掃活動中に自分の持っているゴミを渡してくる人がいる ・ 登山客のマナーは比較的良好 ・ 回収したゴミの処分方法の検討 	
ゴミを捨てさせない方法	捨てにくい環境を作る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道の草刈を実施する ・ ゴミがあると別のゴミのポイ捨てを誘発するので、1度徹底的に清掃し、ゴミのない状態を作る
	マナー啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渋滞をなくすことによって、ポイ捨てをなくす ・ 捨てることが恥ずかしいという雰囲気を作る ・ 声を掛け合う ・ 観光客や登山者にPRをする ・ コンビニでゴミ捨てをしないようPRしてもらう ・ ゴミの実態を多くの人に知ってもらい、考える場を提供する。 ・ シャトルバス内での車内アナウンスでマナー啓発を行う ・ 学校が休みの時に、子どもをボランティアとしてゴミ拾いに参加させる。
	設備の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看板を設置する ・ 山小屋などにゴミの分別回収BOXを設置し、登山者や観光客に協力を呼びかける ・ 登山道へのカメラの設置
	強制力を持った対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山のパトロール強化、巡回パトロール隊の創設 ・ 富士山エコレンジャーの権限強化 ・ 罰金制度の創設 ・ 観光客の入山規制
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃活動が重複しないように、スケジュール調整を行う ・ 五合目ではなく人の住んでいる地域を中心に実施する

富士山周辺で見ることができる植物です。

※写真の裏面に解説があります。

厳しい自然の中で生きている植物ですので、あたたかく見守りましょう。



上段左及び下段右写真は、富士自然観察の会石川様よりご提供頂きました。

事務局通信

○新会員の紹介

10月から11月の間に13団体・個人が入会しました。

〈アークアカデミー池袋校、(株)オートベル、静和ケミカルサービス(株)、セリザワ建設、東京シティ日本橋ロータリークラブ、東京農業大学緑友会、万世工業、富士市のゴミを考える会 他5個人〉

○富士川楽座はふじさんネットワークを応援しています

富士川楽座2階『体験館どんぶら』では、本年度「富士山」をテーマに、ゲーム・クラフト・実験などで遊びながら、身近な環境について学べる『エコガク』を開催しています。当館では、その一環としてふじさんネットワークの推進している『富士山環境保全募金活動』を行っています。

(協力者には富士山ピンバッジ進呈)皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



ふじさんネットワーク情報誌の表紙を飾る富士山の写真や、富士山で生きる動植物の写真を募集しています。これらの写真を御提供頂ける方は、ぜひ事務局まで御連絡下さい。

●メールマガジンへの登録をお願いします。<http://www.fujisan-net.gr.jp/mailing/index.asp>



2004年12月 vol.16

編集・発行／**ふじさんネットワーク事務局**

静岡県環境森林部自然保護室内

〒420-8601 静岡県静岡市追手町9番6号 TEL 054-221-3776 FAX 054-221-3278

e-mail 3776@fujisan-net.gr.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

・設立 平成11年10月23日

・会長 土隆一

(静岡大学名誉教授)

・会員数 372団体 (H16.12.10現在)